

輝北コミュニティセンターだより

令和6年度
1月号

鹿屋市輝北町上百引 2635 番地
電話 099-486-0505 FAX099-486-0295

令和7年1月10日発行

2025年（令和7年）の幕開けです

輝北町の皆様、明けましておめでとうございます。今年の年末年始は暦の並びで休みが長く、旅行や帰省で親戚・友人等に久しぶりの再会をされた方もいたのではないかと思います。2025年（令和7年）の大きなイベントとして「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマにした大阪・関西万博が、4月13日から10月13日（184日間）大阪夢洲で開催されます。日本では愛知県で、2005年日本国際博覧会（愛・地球博）以来20年ぶりの開催で、こちらへのお出かけを計画されている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

ところで、本年は巳年（蛇年）ですが、蛇の姿や有毒な個体などいることから、恐怖や苦手を感じる人も多くいます、しかし蛇は古くから様々な神として信仰の対象や神の使いとして考えられてきました。特に白い蛇は幸運の象徴とされ「幸運」「金運」「成長運」を上げるほか、不老長寿や子孫繁栄、家族の平和をもたらすとされます。当館も地域の皆さまが、「幸せ」「活気」「成長」を感じられるよう努めて参りたいと考えております。本年も輝北コミュニティセンター及び輝北歴史民俗資料館をよろしく願いいたします。



職員一同

■ そば打ちに挑戦しました

12月7日（土）輝北コミュニティセンター短期講座「初めてのそば打ち教室」を開催しました。講座の冒頭に講師である食生活改善推進員の栗山タカさんによる、打ち方・切り方・ゆで方の実演をみた後、受講生は実際にそば打ちに取り組みました。ほとんどがそば打ちは未経験者でしたが、食生活改善推進員の方々のアドバイスで、全員完成することができ、自分で打ったそばの試食もして美味しくいただくことができました。

また今回は男性の受講生も多く、参加者から好評を得ました。



■ 地域学校協働活動報告

輝北小学校編

陶芸体験

12月18日に4年生が社会・図工学習の一環で、焼き物について勉強しました。講師の重田嘉康さんの指導で、マグカップや皿などを製作しました。



輝北中学校編

調理実習

12月5日に2年生の家庭科の授業で市川龍子さん、栢山朝子さんに調理実習時の野菜・肉の下処理、調理方法などについて補助やアドバイスをしていただきました。



柔道実技指導

12月19日に全学年の生徒を対象に、鹿屋体育大学の学生4名（男性2名・女性2名）に来ていただき、柔道着の着方、基本動作、受け身、固め技、投げ技などを指導していただきました。



■ 避難訓練を実施しました

12月12日（木）に輝北コミュニティセンター及び輝北歴史民俗資料館で火災発生を想定した避難訓練を実施しました。この訓練は年2回実施しており、毎回職員の役割を変え、当日の利用者の方々にも協力してもらいながら実施しています。当館を利用の際、万が一災害等が発生したら「慌てず」「騒がず」「落ち着いて」、職員に指示に従って避難するようにお願いします。

